

# 目指せ!八高線マスター! 八高線沿線活性化プロジェクト

現代政策学部 社会経済システム学科庭田ゼミナール

## 内容・目的

八高線周辺には多様な観光スポットがあるが、知名度が低いところも少なくない。そこで、「目指せ!八高線マスター!八高線沿線活性化プロジェクト」は、八高線沿線の観光資源を活用したカードの作成・配布を行い、八高線とその沿線を活性化することを目的に2022年5月から活動を開始した。

## なぜカードなのか

当初は写真集やポスター・チラシなどの案が挙がったが「小型で手に取ってもらいやすい」「枚数を作ることができる」などの理由から、より多くの人に配って、集めて、知ってもらえるカード型で発信していくことになった。



## 作業の様子



## 現在の状況

5月から活動を始めて現在までに写真撮影とカードの試作を行った。しかし「カードの置き場所が確保できない」「カードデザインにオリジナリティが不足している」などの理由から配布せずにカード作品をSNSで発信する・カードの写真を撮りなおすなど、プロジェクト内容の見直しを検討している。

### 課題

### 改善策

デザインのオリジナリティ



写真の撮り方を工夫・コスプレをして撮影

置き場所が見つからない



置くことにこだわらず、SNSでカードを紹介





# 実際に作成したカード

全駅分集めると線路が繋がって  
八高線路線図になる予定

表面

裏面



鉢形城跡は公園になっており、残っている堀や土塁を見ることが出来ます。

また、鉢形城歴史館もあり鉢形城の歴史などを詳しく知る事が出来ます。

寄居駅から徒歩約20分  
鉢形城跡



鉢形城跡に隣接する諏訪神社（立原）は、武州日尾城主（小鹿野町）諏訪部遠江守が鉢形城の家老となつて出仕したとき、信州にある諏訪神社を守護氏神として分祀奉斎しました。

天正18年鉢形城の落城により、この近辺から北条氏の家臣たちが落ちていき、人々も減ったが、城下の立原の人たちは鎮守様と崇敬し、館の跡を社地として神社を造営しました。

折原駅より徒歩約30分  
諏訪神社（立原）



明覚駅より徒歩0分

「地元産の丸太で造られたカナダ風  
ログハウスの駅です。是非訪れて  
見てください！」

縦  
4  
・  
7  
cm

横9.5cm

